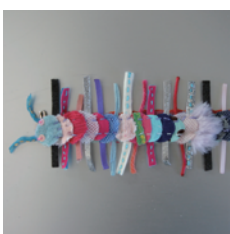
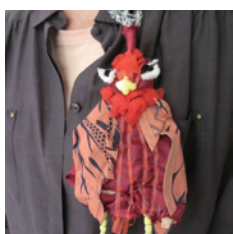
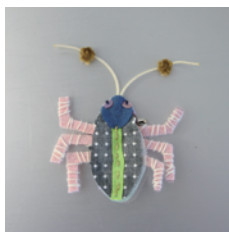


「奥能登国際芸術祭」参加作家

ひびのこづえ

ちいさな生きもののブローチ作り



私は奥能登国際芸術祭に参加し珠洲の美しい自然や豊かな生きものを発見しました。そこで一緒に珠洲のちいさな生きものを作って胸につけて自慢してみましょ。私が舞台やテレビの仕事で衣装を作ったときに残ったきれいな生地や衣装の断片を使って、きれいな色の糸でチクチク縫いながら作ります。

絵を描くことや縫い物が苦手でも大丈夫です。是非ご参加ください。

2018年2月10日(土)

10:00~12:30/15:00~17:30

大人から子供5歳まで（小学生以下のお子様は、保護者の方も一緒にご参加下さい）

会場：スズヅカ（旧飯塚保育所：正院町飯塚は57）

持ち物：色鉛筆、ハサミ（紙きりバサミでもOK）必ず持参

参加費用：1000円

申込方法：メール（info@oku-noto.jp）または裏面の申込用紙に必要事項を記入して、奥能登国際芸術祭実行委員会事務局まで提出して下さい。

ひびのこづえ/コスチューム・アーティスト

静岡県生まれ 東京芸術大学美術学部デザイン科卒業。

コスチューム・アーティストとして広告、演劇、ダンス、バレエ、映画、テレビなどその発表の場は、多岐にわたる。NHK Eテレ「にほんごであそぼ」のセット衣装を担当。歌舞伎「野田版 研ぎ辰の討たれ」「野田版 桜の森の満開の下」、野田秀樹作・演出「エッグ」、「逆鱗」、「足跡姫」、歌舞伎「あらしのよるに」など衣装担当。奥能登国際芸術祭2017参加。森山開次×ひびのこづえ×川瀬浩介によるダンスパフォーマンス「LIVE BONE」を展開中。「ちいさな生きもの研究所」ワークショップを毎月、渋谷LOFTで開催中。2018年「サーカス」新国立劇場、「不思議の国のアリス」KAATにて衣装担当のダンス公演再演、市原湖畔美術館にてひびのこづえ個展4月開催予定。

<http://www.haction.co.jp/kodue/>

奥能登国際芸術祭 2017 参加作家

ひびのこづえ「ちいさな生きものブローチ作り」申込用紙

参加する時間 (該当番号に○)	1 (10:00～12:30) 2 (15:00～17:30)	
参加者氏名	代表者	

代表者連絡先	
住所	〒 —
電話番号	
メールアドレス	

※ご予約多数の場合は、先着順とさせていただきます。

概要

日時：2018年2月10日（土） 10:00～12:30／15:00～17:30

場所：スズブカ（旧飯塚保育所：正院町飯塚は57）

持ち物：色鉛筆、ハサミ（紙きりバサミでもOK） 必ず持参

参加費用：1000円

対象：大人から子供5歳まで（小学生以下のお子様は、保護者の方も一緒にご参加下さい）
見学のみのご参加は不可とさせていただきます。

申込方法

- ・奥能登国際芸術祭実行委員会事務局までこの申込用紙を提出
(下記までファックス、または直接持込)
- ・メールに必要事項を記入して、下記のメールアドレスまで送信。

申込先

奥能登国際芸術祭実行委員会事務局（珠洲市役所4階 奥能登国際芸術祭推進室内）

住所：〒927-1295 石川県珠洲市上戸北方1-6-2

電話：0768-82-7720 ファックス：0768-82-7727 メール：info@oku-noto.jp